

進路だより

令和7年12月23日
大阪府立守口支援学校
進路指導部発行第2号
7 学 内 第248号

日頃より、進路指導部の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
今年も施設見学や実習、体験学習など多くの行事を実施することができました。
個別の進路指導については、担任と連携のもと懇談などを通じて児童生徒と保護者の願いをふまえて、今後も進めていきます。

【秋のPTA施設見学会】

春のPTA施設見学会では、就労継続支援A型、就労継続支援B型、生活介護の事業所を中心に8か所の事業所の見学を行いました。秋の施設見学会では、将来安定して働く力を付け、自分に合った仕事を見つけることを目標に取り組み就労移行支援、社会に出るための基礎となる生活する力や自立する力を付けることを目標に、学びを続ける自立訓練の事業所見学をしました。

○11月19日（水）「JSN 門真」

○11月25日（火）「スクールきると守口校」



各事業所の特色や活動内容についての説明、施設や活動の見学、質疑応答の時間を通して、特色や活動内容を知ることができました。

参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

～保護者アンケートより～

「JSN 門真」

- ・一人ひとりに寄り添い、理解して支援してくださるんだろうなと感じ、卒業後が不安だったのが、少し不安材料が減った気がしました。
- ・ビジネスマナーを教えてくれたり、どんな仕事ができるか一緒に考えてくれたり、はじめての方は実習に付き添ってくれたりするそうで、大きくなった我が子が通う姿を想像して「良いな」と思いました。

「スクールきると守口校」

- ・「自立訓練+就労移行支援」を目的とした施設を見学したのは初めてでした。学校を卒業すると就職しかないという考えを持っていたので、高等部卒業後も就職するまでの準備機関として、主にコミュニケーションやマナーを身につけて就職をめざせる施設があることに驚きました。
- ・お話も分かりやすく、支援に関する考え方も心強かったです。

【高等部進路学習～先輩に学ぶ～】

9月29日(月)に卒業生(企業就労した卒業生1名と、自立訓練に進んだ卒業生1名の計2名)を講師に招いて進路学習を行いました。それぞれの職場からも担当者の方が一緒に来てくださり、仕事や作業の様子を写真や動画で視聴させていただきました。

質疑応答の時間もあり、卒業に向けた心構えや在学中に取り組んでおいた方がよいことなどを学びました。希望された保護者の方や、中学部の生徒も一部参加し、有意義な時間を過ごすことができました。



【高等部 後期現場体験実習】

10月14日(火)から24日(金)は後期現場・体験実習期間でした。生徒の実態や進路希望先に応じて1日から9日間、福祉事業所や企業へ実習に行きました。

2年生の福祉事業所体験実習では、今回が初めての実習という生徒も多く、少し緊張しながらの参加となりましたが、軽作業を中心とした仕事や活動に触れることができ、事業所の雰囲気を感じることができました。企業実習では、2週間続けて実習に行きました。普段の職場実習とは違う企業での実習を通して、経験の幅を広げ自信につなげることができました。

3年生は、卒業後に働く予定の福祉事業所や企業へ実習に行きました。福祉事業所実習では、スタッフの方から得手不得手に合わせた支援を受けながら作業を行い、卒業後に働くことを意識して、実習に取り組むことができました。企業実習では、任された仕事に責任を持つ、スピードを意識する、職場の方とのコミュニケーションを大切にする、など実際に働くことを意識しながら個々に目標を立てて、意欲的に実習に取り組むことができました。



【施設見学】

高等部1年生は、後期実習期間中の10月16日(木)に施設見学に行ってきました。2班に分かれて、企業や福祉事業所へ見学に行きました。初めて企業や福祉事業所を見学する人もいて、ドキドキしながらの見学となりました。



【パナソニックエナジー株式会社】では、はじめに会議室で会社の事業内容や障がい者の方のお仕事の話をお聞かせいただいた後、実際に社員食堂の消毒作業をしている場面を見学させていただきました。想像よりも広い数百名規模の食堂を2名の社員の方で連携して消毒をされている姿に見学した生徒たちは驚いていました。その後再び会議室に戻り、働くためには「学校に毎日通うこと、周りの人の話を素直に聞けること」が大切だとこれから就職をめざす生徒たちに伝えていただきました。

➡裏面へ

【高等部 1年施設見学 ～続き～】

【就労継続支援B型事業所 ワークスペース土居】では、利用者の方の1日の流れを説明していただきから、実際の作業を見学させていただきました。また、S字フックの針金の成形作業などを教えてもらいながら一緒に作業をさせていただきました。少し緊張した様子でしたが、利用者の方も優しく教えてくださり、「上手だね」と褒めてもらえて嬉しそうな様子でした。

【さくらの園（生活介護・B型）】生活介護では、ガチャポンの景品詰めや、紙すき作業、B型では調理関係グッズの組み立て・梱包やパン作り作業をされていました。それぞれの様子を丁寧に見学させていただき、体験もさせていただきました。複数の作業を体験させていただいたことで、自分に得意な作業を知ることができた生徒もいました。



【中学部 進路学習】

中学部3年生施設見学「グレース工房」・「ジェイ・エス ステージ」

9月19日（金）に施設見学会に行ってきました。

「グレース工房」で活動したグループは施設を見学させてもらったあと、カレンダーの袋詰めの作業を体験させていただきました。実際に商品になるものを扱う、ということでみんな施設の方の話をよく聞き、積極的に作業に取り組むことができました。

「ジェイ・エス ステージ」で活動したグループは、個別課題を体験した後、ミュージックケアを体験させていただき、施設の方や利用者さんと一緒に音楽に合わせて体を動かしました。

卒業後の進路決定に向けて、選択肢を広げる良い機会となりました。

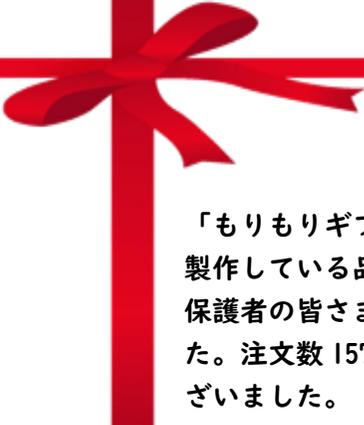


『中学部3年生 守口支援学校高等部見学・授業体験』

10月9日（木）に守口支援学校高等部授業見学・体験を行いました。

高等部1年生から3年生までの授業を見学した後、木工、紙工、縫製、窯業、クリーニング班に分かれて実際に授業体験をしました。高等部の先輩が丁寧に作業の説明をしてくれ、初めての作業にも積極的に取り組んでいました。実際に作業の授業を体験して、高等部に入学してからの雰囲気やイメージを感じ取ることができた貴重な時間となりました。





【もりもりギフト 2025 ふゆ】

「もりもりギフト」は守口市内の福祉事業所で働く利用者さんが、心をこめて製作している品々です。

保護者の皆さまからは、たくさんのご注文をいただきありがとうございました。注文数 157 個、約 172,250 円分の購入となりました。ご協力ありがとうございました。



【令和7年度進路相談・近況報告会について】

昨年度及び一昨年度に高等部を卒業した卒業生を対象に、進路相談・近況報告会を実施しました。14家庭、計17名の方が参加されました。進路先での活動（仕事）の近況報告や思い出話など、短い時間ではありましたが旧担任の先生方や旧友との久しぶりの交流を楽しむ良い機会となりました。

